

砂防出前講座 & 砂防・道路工事現場見学会を開催！

沿岸広域振興局土木部

沿岸広域振興局土木部主催で、建設業への担い手確保の取り組みの一環として中学生を対象に砂防・道路工事の現場見学会や体験学習、建設業の概要について講義を行いました。

当日は校内外の2部構成で、①模型実習・座学、②現場見学、③体験学習 を実施しましたので様子を紹介します。

【第1回】

実施日 令和7年6月9日

参加者 釜石市立甲子中学校2年生（38名）

現場見学 大松砂防堰堤改築工事
（受注者：株式会社山長建設）



【第2回】

実施日 令和7年6月19日、20日

参加者 釜石市立大平中学校2年生（30名）

現場見学 主要地方道釜石遠野線中村地区道路改良工事
（受注者：株式会社新光建設）



① 模型実習・座学（学校内）



土石流模型での実験



映像等での学習



建設業について説明

② 工事現場見学

大松砂防堰堤改築工事
 (受注者：株式会社山長建設)



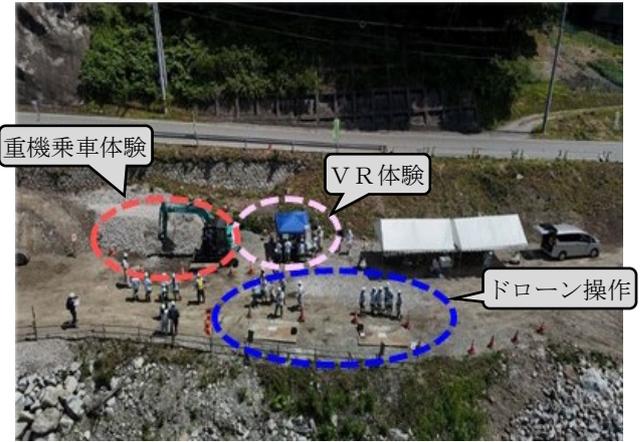
主要地方道釜石遠野線中村地区道路改良工事
 (受注者：株式会社新光建設)



③ 体験学習

大松砂防堰堤改築工事

主要地方道釜石遠野線中村地区道路改良工事



< 重機乗車体験 >



バックホウ



高所作業車



振動ローラー

< ドローン操作体験 >



< VRによる建設現場体験 >



工事現場では、事故等安全対策が欠かせません。
 VRで危険を仮想で体験し、リアルな体験をして事故等を未然に防ぎます。
 高所恐怖症でも、高所作業での危険性をしっかり学べたという声もありました。

岩手県内の建設業従事者は、50歳以上の割合が高く、30歳未満の割合が低くなっています。特に沿岸広域振興局管内には土木を専攻できる工業高校が無く、建設業と接点を持つ機会が他管内に比べ少ないことから、**建設業の担い手確保が課題**となっています。

建設業が人々の命、そして暮らしを支える社会基盤を守っていることを砂防出前講座や道路・砂防の工事現場見学、建設業体験学習を通じてぐっと身近に感じてもらえるよう、継続して開催していきます！